

報道機関 各位

## 「遠賀川魚道公園」が 2013 年度グッドデザイン賞を受賞 - 福岡県内の公園で初の受賞 -

福岡県遠賀郡芦屋町、国立大学法人九州工業大学伊東啓太郎研究室、国土交通省遠賀川河川事務所の三者協働で計画・設計を行い、今年 6 月に完成した「遠賀川魚道公園」が 2013 年度のグッドデザイン賞を受賞しました。福岡県内の公園で初の受賞となります。

2013 年 10 月 30 日～11 月 4 日に、東京ミッドタウンにてグッドデザイン賞受賞展「グッドデザインエキシビジョン 2013」が開催され、受賞展初日である 10 月 30 日にグッドデザイン賞表彰式が行われました。

2008 年度から現在まで、地域と大学、国が協働し、継続的なワークショップを行いながら公園設計を進めてきました。今後は、さらに生物多様性を高め、地域とともに育つ空間としての活用を目指します。

今後、この度のグッドデザイン賞受賞についてより多くの方々に知っていただくための受賞報告会および説明会の開催を予定しています。



※グッドデザイン賞とは

「グッドデザイン賞」は、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する、総合的なデザインの推奨制度です。その母体となったのは、1957 年に通商産業省（現経済産業省）によって創設された「グッドデザイン商品選定制度（通称 G マーク制度）」であり、以来 50 年以上にわたって、私たちの暮らしと産業、そして社会全体を豊かにする「よいデザイン」を顕彰し続けてきました。その対象はデザインのあらゆる領域にわたり、受賞数は毎年約 1,000 件、55 年間で約 38,000 件に及んでいます。



GOOD DESIGN  
AWARD 2013



コンセプトスケッチ（伊東啓太郎准教授）



子どもを対象とした計画ワークショップの様子



多自然魚道内で生きもの調査をする子どもたち

## □受賞対象の概要

九州北部を潤し、響灘へ流れ込む一級河川の遠賀川。その最下流には、取水のための大規模な河口堰が設けられている。そこには魚道が併設されているが、この魚道では特定の条件を満たす魚しか遡上できず、周辺の河川敷はコンクリートで覆われているという問題があった。そこで、大学と国、地域、企業が協力し、多様な魚種に対応した魚道、干潟を併設すると同時に、海と川が接する空間の自然再生を考慮したランドスケープ設計を行った。コンクリートを取り除き、緩やかな勾配の多自然魚道の設置および在来種を用いた草地の復元を実現した。今後、さらに都市の生物多様性を高め、地域とともに育つ空間としての活用を目指す。

## □審査員からの評価

担当審査委員 | 南雲勝志氏（ユニット長）、廣村正彰氏、横川正紀氏

設計やワークショップの積み重ねにより検討された、官学民の協働による遠賀川河口に再整備された多自然型魚道である。単に様々な魚や生き物が遡上できる仕組みだけではなく、河川敷に緩やかな曲線や緑地を多く取り入れ、自然再生を目指す環境整備とランドスケープデザインを同時に行っている。また利用者が気持ち良く散策してできる歩道整備も行い、治水、利水、かつ憩いある魅力的な空間づくりに成功している。

## □プロジェクトチーム

- ・福岡県遠賀郡芦屋町
- ・八千代エンジニアリング株式会社
- ・松浦・白石 JV
- ・国立大学法人九州工業大学 伊東啓太郎研究室
- ・株式会社建設技術研究所
- ・松正・福山 JV
- ・国土交通省遠賀川河川事務所
- ・株式会社建設環境研究所
- ・株式会社三島建設

## 【お問い合わせ先】

### 公園管理に関するお問い合わせ

芦屋町役場 環境住宅課

Tel : 093-223-0881 FAX : 093-223-3927

### 施工に関するお問い合わせ

国土交通省九州地方整備局 遠賀川河川事務所

Tel : 0949-22-1830 FAX : 0949-22-2859

Mail : onga@qsr.mlit.go.jp

### 設計・デザインに関するお問い合わせ

国立大学法人九州工業大学 伊東啓太郎研究室

担当：伊藤拓也（伊東啓太郎研究室 修士1年）

Tel : 080-6314-5148 Mail : itotakuya.13@gmail.com

FAX : 093-884-3100（九州工業大学建設社会工学科事務室）